

## 1 学年合同巡検実施報告

7 月 12 日と 13 日に合同巡検が行われ、1 年生全員が青森で実習を行いました。12 日は三内丸山遺跡に、13 日は浅虫海岸に行き、研究・調査を行いました。三内丸山遺跡では、縄文人の生活や文化について間近で体感・調査し、浅虫海岸では各班で定めた生物関連の研究テーマについて実験・観察を行いました。どちらも、今後学術研究を行う上でとても有意義なもので、私たちに学術研究の面白さと厳しさを教えてくれたのではないのでしょうか。

### 三内丸山遺跡の見学

7 月 12 日に私たちは三内丸山遺跡に行きました。そこでは、クラス毎に分かれて、ガイドの方と一緒にそれぞれ見学しました。あまり天気は良くありませんでしたが、多くの方が縄文時代の文化や歴史を学ぶことができたようで、無我夢中でガイドの方の話を聞いていました。三内丸山遺跡では土器や土偶、石器、貝塚などを実際に見ることができ、とても充実した時間を過ごしました。

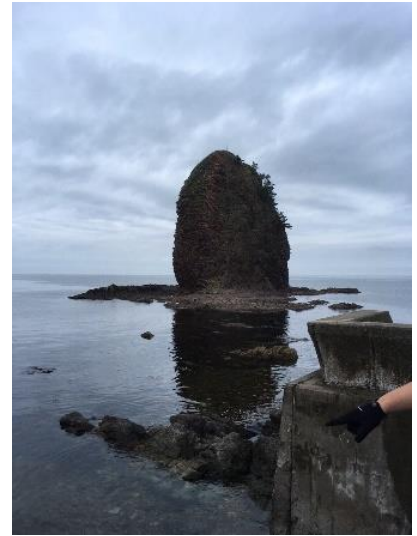


#### 生徒の感想の抜粋

- ・教科書や資料では分からない建物の内部の様子や、地形と建物の関係などの細かい部分まで知ることができ、視野が広がった。
- ・三内丸山の集落の成り立ちや規模、他集落との交流関係を現地の見学によって知ることができた。
- ・目の前に 5000 年も前の世界が実際に広がっていて、縄文時代の人々の生活の様子や歴史を肌で感じ取ることができた。
- ・事前に学んできたことに加えて様々な発見があった。現地に行って初めて得られる知識もあったが、いままで学んできたことの確認もできた。

## 生物実習

7月13日（金）に、私たちは浅虫海岸に行きました。そこで各班ごとに分かれ、それぞれの実験、調査を行いました。当日は雨が降っていて、それまで準備してきた通りに行かないこともありましたが、多くの班が計画をもとにテキパキと行動を進め、うまく実験をすすめられたようです。どの班も声を掛け合いながら活発に作業をしている様子が窺えました。浅虫海岸には、さまざまな生物が生息しており、普通の学校の授業だけでは体験できないような実験ができました。今回発見できたことや学んだことを生かし、これからのまとめを頑張っていきましょう。



### 生徒の感想の抜粋

- ・当日、雨が降ってしまって実験がうまくいかなかったが、目的に向かって資料を集めたりして、有意義な時間を過ごせたと思う。
- ・事前準備がきちんとできておらず、当日あたふたしてしまった。次の研究では、今回の反省を生かして納得のいく研究をしたい。
- ・データはうまく取れたか不安だが、その結果もきちんと考察してまとめることができたので良かった。
- ・雨の中の作業で大変だったけれど、これまでにしたことがない経験を積むことが出来て、一つ成長したと思う。



### 編集後記

今回の合同巡検を通じて、本物に生で触れるという、普段出来ないような経験をすることが出来たと思います。慣れないことの連続で、作業がなかなか上手く進まないこともあったかと思いますが、その経験を高校生のうちにしておくということは、一人一人にとって、大きなアドバンテージになるはずです。今回の経験をどのように活かすかは、自分次第です。実りのある学術研究に出来るよう、今回の学びを学んだままにせず、自分は何を得ることが出来たのか、是非、探してみてください。これからあるポスター発表も頑張りましょう。